

ファーム伊達家からのおたより

ようこそ畠へ

2008年9月16日(火),18日(木)VOL.14

ある日の夕方、次男（小2）と二人だけで畠に行きました。今年は2年ぶりに梅干しを仕込んだのですが、その日は梅干しをお日様にあてて干していたので、梅干しが大好きで出来上がりを楽しみにしている次男を誘って畠に行ったのです。

まだ完全に干せていない梅を次男に味見してもらったところ、「おいしいね。」と喜んでいました。

その後、僕はズッキーニやナスを収穫するため、次男に「少し待っててね。」と言いました。次男はカエルを探したりして一人で遊んでいましたが、少し離れたところでナスを収穫している僕の耳に「ガンバレニッポン、強いぞニッポン、頭のいい国ニッポン」という大きな歌声が聞こえてきました。

収穫を終え、次男を誘って、今年開墾して大豆を植えた畠を見に行きました。草取りが追いつかなくて草だらけ、それでも懸命に実をついている大豆を見ていると、「きれいな空だねえ～」と次男が言いました。見上げると、夕焼けに染まる空が見えました。ピンク色から紫色に変わっていく空がとてもきれいです。

「ほんとだ、きれいだねえ。」そう答えながら、「次男も大きくなつたなあ」と思い、少しジーンとしました。空を見上げて「きれいだねえ。」と感じ、素直に表現できる心を大切にしていきたいと思いました。忙しい毎日の中で、父親になった幸せを感じ、心癒されるひと時でした。

伊達家の食卓

【ナス】

ナスが好評です。虫食いが多くてはねたナスを伊達家では毎日たくさん食べています。毎日食べても飽きない味だと僕は思いますが、皆さんはいかがですか？

次男が、たくさんなっているナスを見て「(こんなに立派なナスを育てた)お父さんはすごいね。」と言いましたが、「お父さんがすごいんじゃなくて、ナスがすごいんだよ。」と答えました。すると次男は、「俺はこんなにたくさん植えられないよ。途中でイヤになっちゃう。」と言います。確かに僕が種をまき、苗を植えなければナスを収穫することはできなかったのですが、でもやっぱりこのおいしいナスはナスのおかげで採らせてもらえるのだと思います。

たて半分に切って、両面を油で焼いて塩、こしょうをふるだけでも甘味があっておいしいです。ナスと青シソのかきあげ、つけもの、焼肉にいれてもおいしいよと教えてもらいました。さつといためから味噌汁にいれるとコクがあっておいしかったです。